

(別紙様式第5号)

オプトアウト情報 (病院ホームページに掲載、各診療科に掲示)

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	腹部 CT 画像による「潰瘍性大腸炎重症度の AI 診断」に関する研究
当院の研究責任者	放射線科 間島一浩
代表研究機関 代表研究者	福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座 教授 富樫一智
研究の目的	潰瘍性大腸炎の症状の強さ(病勢)は、腹部 CT 検査で調べることができませんが、その画像を正しく読み取るのは難しいという問題があります。そこで私たちは、潰瘍性大腸炎の病勢を診断できる人工知能(AI)を開発することを目指しました。この AI が実用化されれば、体への負担が大きい大腸内視鏡検査の代わりとして、役立つ診断方法になると期待されます。
研究期間	2025年10月 ~ 2027年9月
研究の方法 (使用する試料等)	上記対象患者の CT 画像情報を収集し、会津医療センターの CT 画像情報を用いて、潰瘍性大腸炎の病状を自動診断する人工知能(AI)を開発します。その AI の診断能を評価するために、自治医科大学附属病院と竹田総合病院の CT 画像情報を使用します。同時に、CT 画像情報と紐付ける背景情報を診療録により収集します。収集する背景情報は、以下の項目となります。 調査項目：年齢、性別、既往歴、内服薬、潰瘍性大腸炎の罹患範囲、臨床的病勢、内視鏡的病勢、血液生化学検査結果(CRP, LRG)、便検査(FCP)、尿検査(PEG-MUM)、CT 検査所見(腸管壁の厚さ、毛羽立ち、腹水、リンパ節腫大)
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	各施設より取得する情報は、あなた個人が特定される情報は記載せず、福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座へ集約されます。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所、受診日等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先 (院内)	電話：0242-27-5511 研究責任者：放射線科 間島一浩
備考	本試験の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。